

学術事業報告

学発番号：13-047

研修会名：脳波検査研修会

日 時： 平成25年12月19日(木)18:30～20:30

場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

主 題1： 脳波計設定の基礎 きれいな脳波を記録するために

講 師1： 村山 隆司(日本光電関西株式会社 検査ソリューション部 モダリティ課)

主 題2： 成人脳波の判読と発作の対応

講 師2： 出村 豊(独立行政法人 国立病院機構 宇多野病院 検査科)

参加数： 31名

報告者： 長谷川 香里(京都民医連中央病院 検査技術課)

以下、講演内容など

初級者向けの脳波の研修会に参加しました。脳波の読み方だけでなく脳波計の機械の原理や記録の条件まで幅広い内容の勉強会でした。ただ脳波を読むだけでなく、最適な状態で記録をするには機械の仕組みなども熟知していなければいけないので今回理解をするのに良い機会となりました。脳波の判読においても、漠然と脳波を読むのではなくポイントを押さえた上でおおまかに判読し、そこから焦点を絞っていくという事を教わり、新しい視点から脳波を見る事をこれからの業務に活かしていきたいと思いました。また、実際に痙攣など発作が起きた場面に直面した経験がなく、曖昧であった対処の仕方を順をおって説明していただき大変ためになった勉強会と感じました。